

令和5年度第2回香川県教育センター運営協議会
議 事 次 第

日 時：令和6年3月11日（月）

13：30～15：00

場 所：教育センター4階第2中研修室

1 開 会

2 所長あいさつ

3 会長あいさつ

4 議 事

（1）令和5年度事業実施状況について

（2）令和6年度事業計画について

（3）その他

5 閉 会

香川県教育センター運営協議会委員名簿

任期：令和5年5月1日～令和7年4月30日
(五十音順 敬称略)

氏 名	役 職 名 等	備 考
入 谷 寛 枝	香川県国公立幼稚園・こども園長会会長 (観音寺市立観音寺中央幼稚園長)	
上 野 耕 平	香川大学教育学部教授 (香川大学教育学部附属高松小学校長)	
漆 原 恵 子	坂出市教育委員会教育委員	
大 谷 伸 一	香川県中学校長会会長 (善通寺市立西中学校長)	
大 西 忠	NHK高松放送局コンテンツセンター長	
紫 和 恵 理 子	香川県PTA連絡協議会副会長	
廣 瀬 尚 子	香川県特別支援学校長会会長 (香川県立香川中部支援学校長)	
六 車 弥 千 代	香川県小学校長会副会長 (さぬき市立寒川小学校長)	
森 智 志	J R 四国研修センター所長	令和5年6月1日～
山 田 明 広	四国新聞社編集局整理部長	
山 本 主 税	香川県高等学校長協会会長 (香川県立高松商業高等学校長)	

令和5年度 香川県教育センター事業実施状況について

R6. 3. 11

1 調査研究事業

シンクタンクとして、教育課題解決のための実証的な調査や研究による提言、様々な教育情報の集約・蓄積から得られた知見の提供と普及・啓発、その他に研修等、様々な学校への支援を、カリキュラムセンター事業と連動して行った。

(1) 研究テーマ

- 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けた調査研究
- 児童生徒が主体的に I C T を活用して取り組む学習の充実に向けた調査研究
- 全国及び香川県の学習状況調査の結果分析

(2) 研究成果の普及

- 成果物（各所に提供、Web サイトに掲載）
 - ・児童生徒が主体的に I C T を活用して取り組む学習の充実に向けた調査研究報告書
 - ・令和5年度全国学力・学習状況調査報告書
 - ・令和5年度香川県学習状況調査報告書
- 研究発表会
 - ・日 時 令和6年2月16日（金） 13:00～16:25
 - ・研究発表 研究成果を研究協力学校の取組を踏まえて発表
 - ・講 演 講師 放送大学 佐藤 幸江 客員教授
演題 『GIGA3年目の今 これからの授業を考える』

2 教職員研修事業

教職員の資質・能力の向上を図るため、経験年数に応じた研修（基本研修：17 講座）や職責・職能に応じた研修（職務研修：29 講座）、専門的な知識等を習得する研修（専門研修：48 講座・教職大学院連携研修：6 講座）のほか、小・中学校教員の長期研修（5 名）、公開講演（11 講演）等を計画し、実施した。

- | | |
|------------------------|-----------------|
| (1) 講 座 数：計 100 講座 | (令和4年度：95 講座) |
| (2) 受講者のべ数：計 7,883 人 | (令和4年度：7,311 人) |
| (3) 満足度評価：平均3.8(4段階評価) | (令和4年度：3.8) |
| (4) 公開講演聴講者：623 人 | (令和4年度：900 人) |

3 教育相談事業

学校生活の悩みやいじめ、子育て、ネット上のトラブルなどについて、子どもや保護者、教職員等からの相談に応じた。

また、児童虐待や家庭に問題を抱えた児童生徒等、学校だけでは対応が困難な課題について、学校支援アドバイザーを派遣したほか、教職員等にセンター職員等が電話や来所で相談を受けるコンサルテーション事業を行った。

4 カリキュラムセンター事業

各学校における教育活動を支援するため、次の事業を実施した。

○ 研修サポート事業

学校における研究や研修、教育実践上の諸問題等に関する相談など、指導主事が学校の要請に応じて、直接出向いてサポートを行った。

○ 学校教育力向上支援事業（さぬき学びの支援隊）

学校の要請に応じて退職教職員を学校現場に派遣し、若年教員への指導や助言、学習指導のサポートなどを行った。

○ 研究相談

電話やメール、遠隔操作、来所によって、学校における研究や研修、教育実践上の諸問題等について、教職員からの相談に応じた。

○ 教育資料の貸出（教育ライブラリー、視聴覚ライブラリー）

教育図書、研究紀要、各種教科書などの教育資料を収集し、提供した。

○ Web サイトによる情報提供

実践事例、研究成果物などの教育資料を収集し、Web サイト等で提供した。

○ 施設開放事業

研修室を教職員の自主的な研修・研究の場として貸し出した。

1 調査研究事業

本県の教育課題や学校の
実態に即した調査研究

- ① 調査研究
 - ・個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けた調査研究《2年次》
 - ・児童生徒が主体的にICTを活用して取り組む学習の充実に向けた調査研究《2年次》
 - ・全国及び香川県の学習状況調査の結果分析
- ② 調査研究成果の普及
 - ・研究発表会の開催（調査研究発表、講演）

2 教職員研修事業

学校ニーズや今日の教育課題を踏まえ、実践的
指導力を高める教職員研修

- ① 一般研修（基本研修・職務研修・専門研修・教職大学院連携研修）
 - ・喫緊の教育課題に対応する研修の充実
（R6重点：ICT活用スキルの向上に関するプログラムの充実）
 - ・教員研修の高度化への対応
（R6重点：研修受講履歴記録システム・研修プラットフォームの導入）
- ② 小・中学校教員長期研修
- ③ 指導改善研修

3 教育相談事業

幼児・児童生徒・保護者への
相談活動の充実と教職員
への支援を行う教育相談

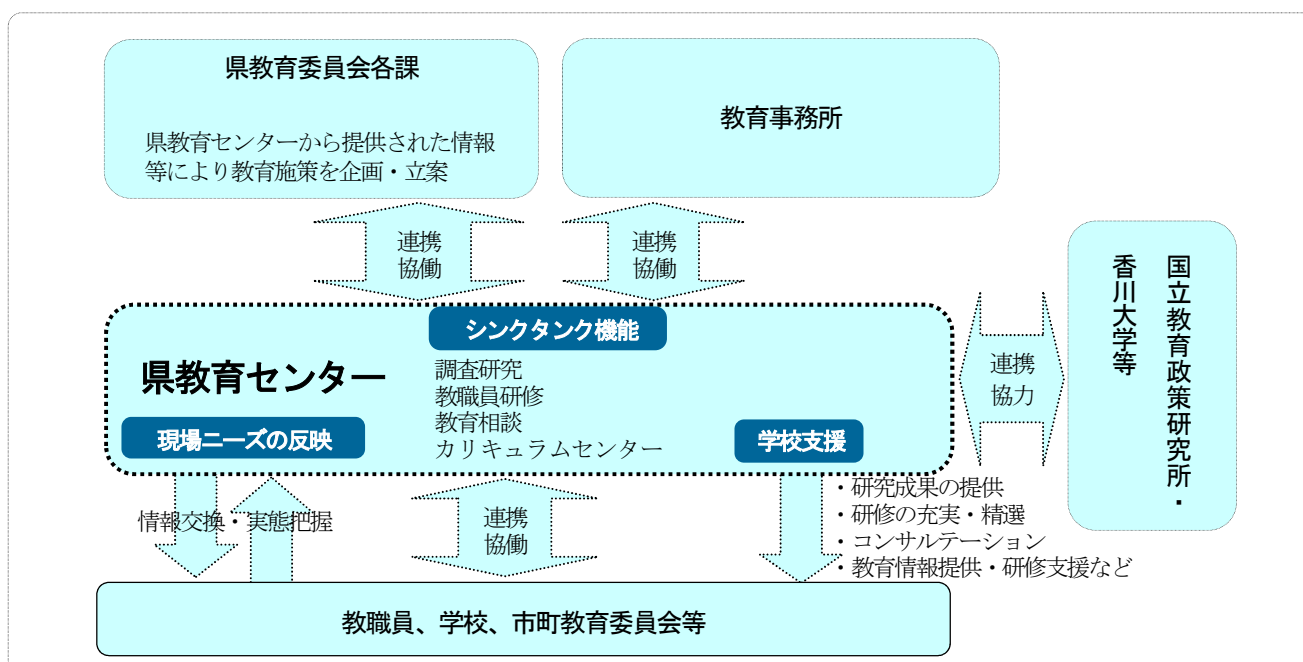
- ① 子ども電話相談、子育て電話相談
- ② 24時間いじめ電話相談
- ③ 子どものネットトラブル相談
- ④ 来所・メール・FAX相談
- ⑤ 学校・教職員・保護者等への支援
 - ・学校支援アドバイザーの活用
 - ・サポートブックの提供
 - ・教職員等へのコンサルテーション
 - ・教育相談だよりの配信

4 カリキュラムセンター事業

自主研修や校内研修等、
研修や研究を支援するカ
リキュラムセンター機能

- ① 研修サポート事業
 - ・校内研修等の支援（学習指導・特別支援教育・情報教育・学校経営等）
- ② 教育情報提供
- ③ 研究相談
- ④ 学校教育力向上支援事業（さぬき学びの支援隊）
- ⑤ 施設開放事業等（研修室の貸出〔平日、土曜日〕）
- ⑥ オンラインによる学校支援

5 教育センター関係図



1 調査研究事業

国や香川県の教育課題を踏まえた調査研究を行い、その成果を学校や教育関係機関に提供する。

令和6年度

1 研究の内容と方法

(1) **調査研究1** 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けた調査研究 <2年次>

全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を推進し、県教育センター協力学校等の先進的な実践事例をもとに、効果的な指導の在り方等について提案する。

(2) **調査研究2** 児童生徒が主体的にICTを活用して取り組む学習の充実に向けた調査研究 <2年次>

児童生徒が主体的に1人1台端末等のICTを活用して取り組む学習の充実を推進し、県教育センター協力学校等の先進的な実践事例をもとに、児童生徒が自らICTを選択し、活用できるよう、情報モラル教育を含む情報活用能力の育成に関する指導の在り方、各学校の環境に応じた1人1台端末等の管理・運用について提案する。

(3) **調査研究3** 全国及び香川県の学習状況調査の結果分析

学校現場の授業改善や教育課程の見直しなどの取組を研修サポートや研究相談を通じて支援できるよう、全国学力・学習状況調査及び香川県学習状況調査の結果を分析し、本県の課題を明らかにするとともに、学力向上に向けた提案をする。

(4) 喫緊の教育課題に関する調査研究

各学校における教育課題について、学校の支援を行うとともに、アンケート調査や学校訪問等を通して、年次の研究とは別に調査研究を行う。

2 研究成果の普及

研究成果を報告書にまとめ、研究発表会で紹介したり、各所に提供したりして普及を図るとともに、研修等に生かして普及する。

(1) **報告書等** 研究発表会発表資料 Webサイトに掲載

(2) 研究発表会	日時	令和7年2月14日（金）
	内容	研究発表 研究成果を研究協力校の取組を踏まえて発表
	講演	未定

2 教職員研修事業

令和6年度 香川県教職員研修計画

基本研修

教職経験に応じた知識・技術の習得など、実践的指導力の向上を図る。

【17 講座】

教諭(小中高特)の研修

1 年目

初任者研修

- 教員としての使命感や倫理観の醸成
- 学習指導、生徒指導、子供理解等の実践的指導力の育成
- 連携・協働しながら学校づくりに参画する意識の高揚
- *校外研修：小・中・高・特16日間
- *校内研修：60日程度

※ICT 活用
指導力向上
(全校種)

2 年目

教職1年経験者研修

- 学習指導を中心とした指導力の向上
- *校外研修：小・中3日間 / 高・特2日間
- *校内研修：小・中2日間 / 高・特1日間

7 年目

中堅教諭等資質向上研修Ⅰ

- 学習指導・学級経営を中心としたマネジメント力の向上
- *校外研修：小・中・高・特6日間
- *校内研修：小・中・高・特10日程度

※ICT 活用
指導力向上
(小・中)

11 年目

中堅教諭等資質向上研修Ⅱ

- 専門性を高めるための自己研鑽意欲の向上
- マネジメントの推進力の育成
- *校外研修：小・中・高・特7日間
- *校内研修：小・中・高・特10日程度

※ICT 活用
指導力向上
(高・特)

21 年目

教職20年経験者研修

- 経営的視野に立つ識見と指導力の向上
- *校外研修：2日間

※ICT 活用
指導力向上
(全校種)

基礎期

教員としての
基礎力の養成

発展期

ミドルリーダーと
しての推進力
の養成

深化期

熟練教員とし
ての指導力の
養成

教諭(小中高特)以外の教職員研修

1 年目

初任者研修(幼・こ)
新規採用養護教諭研修
新規採用栄養教諭研修
新規採用実習助手・寄宿舎指導員研修
新規採用学校事務職員研修

7 年目

中堅養護教諭資質向上研修Ⅰ
中堅栄養教諭資質向上研修Ⅰ

中堅教諭等資質向上研修(幼・こ)

11 年目

中堅養護教諭資質向上研修Ⅱ
中堅栄養教諭資質向上研修Ⅱ

21 年目

養護教諭20年経験者研修
栄養教諭20年経験者研修

職務研修

職責・職能に応じた知識・技能の習得など、職務遂行能力の向上を図る。

新任校長研修会・新任副校長研修会 新任教頭研修会 新任主幹教諭研修会 新任指導教諭研修会
新任教務主任研修会 新任生徒指導主事研修会 新任教育相談担当研修会(R6新設) 等 【30 講座】

専門研修

学校のニーズや国・県の施策等を踏まえ、専門的な資質・能力の向上を図る。

学習指導領域 ※情報教育領域 学校経営領域 生徒指導・教育相談領域
※特別支援教育領域 その他の教育課題領域 等 【45 講座】

教職大学院連携研修

香川大学教職大学院の科目及び授業の一部と連携し、専門性の向上を図る。

資質・能力を育む教科の授業づくり 道徳科の授業づくり 授業における特別支援教育
教育効果を高めるためのICT活用法 学校の危機管理研究Ⅰ－①・② 【6 講座】

その他の研修等

様々な方法で教職員としての資質向上と
指導力の充実を図る。

小・中学校教員
長期研修

指導改善
研修

公開講演

研修
サポート

オンライン
研修

OJT・自主的な研修等

校内
研修

教職員支援機構
や大学等が主催
する研修

等

事務局各課の研修

※ 令和5年度より、ICT活用、特別支援教育の内容を充実

令和6年度教職員研修計画一覧

(注)・基本研修・職務研修の研修名の後の数字は日数。
・※ は令和6年度新規または研修名を変更した研修。

区分		基礎期		発展期		深化期				
基本研修	小・中・高・特教	101 初任者研修(小・中)16(高・特)16 111 教職1年経験者研修(小・中)5(高・特)3	121 中堅教諭等資質向上研修Ⅰ(小・中)6(高・特)6	131 中堅教諭等資質向上研修Ⅱ(小・中)7(高・特)7	141 教職20年経験者研修(小・中)2(高・特)2					
	幼稚園・認定こども園教員	102 初任者研修(幼・こ) 8	132 中堅教諭等資質向上研修(幼・こ)5							
	養護教諭	103 新規採用養護教諭研修(小・中)14(高・特)13	122 中堅養護教諭資質向上研修Ⅰ(小・中)5(高・特)5	133 中堅養護教諭資質向上研修Ⅱ(小・中)4(高・特)4	142 養護教諭20年経験者研修(小・中)2(高・特)2					
	栄養教諭	104 新規採用栄養教諭研修(小・中)14(特)13	123 中堅栄養教諭資質向上研修Ⅰ(小・中)5(特)5	134 中堅栄養教諭資質向上研修Ⅱ(小・中・特)4	143 栄養教諭20年経験者研修(小・中)2(特)2					
	実習助手等	105 新規採用実習助手・寄宿舎指導員研修(高・特)4								
	学校事務職員	106 新規採用学校事務職員研修(小・中)7								
	職務研修	管理職	201 新任校長研修会(小・中)2(高・特)1 204 副校長・教頭研修会(高・特・県立中)1	202 新任副校長研修会(小・中)2 205 公立幼稚園等園長研修会 1	203 新任教頭研修会(小・中)2(高・特)3					
主幹教諭・指導教諭		206 新任主幹教諭研修会(小・中)1(高・特)1	207 主幹教諭研修会(高・特)1	208 新任指導教諭研修会(小・中)2						
教務主任等		209 新任教務主任研修会(小・中)1(高・特)2	210 教務主任研修会(高・特)1	211 小・中学校教育指導研修会 2						
生徒指導・進路指導		212 新任生徒指導主事研修会(小・中)1(高・特)1 215 新任進路指導主事研修会(高)1	213 新任教育相談担当研修会(小・中)1 ※	214 生徒指導主事研修会(高・特・県立中)3						
現職教育		216 新任現職教育主任研修会(小・中)2								
特別支援教育		217 新任特別支援教育担当教員研修会(小・中・高)2(特)1	218 新任特別支援教育コーディネーター研修会(幼・こ)2(小・中・高)2							
保健・安全等		219 新任保健主事研修会(小・中)1	220 栄養教諭・学校栄養職員研修会(小・中・特)1							
学校図書・実習教諭		221 新任司書教諭研修会(小・中・高・特)1								
講師等		222 新任講師・養護助教諭研修会(小・中・高・特)1	223 理科実習教諭研修会(高)1	* 223は令和6年度は実施しない。						
学校事務職員等		224 事務局等新規採用者研修会(事務局) 2 228 小・中学校事務グループリーダー・サブリーダー研修会 1	225 小・中学校主任主事・主事研修会 1 229 学校事務管理者研修会 1	226 小・中学校主任研修会 1 230 技能職員(会計年度任用職員)研修会(高・特) 1	227 小・中学校事務主任研修会 1 * 225は令和6年度は実施しない。					
専門研修		領域	研修講座名	対象	日数	定員	研修講座名	対象	日数	定員
	学習指導	301 小学校道徳教育指導力向上《指定》	小	1	170(各校1名)	311 高校数学の授業改善	高特(高)	1	10	
		302 中学校道徳教育指導力向上《指定》	中	1	75(各校1名)	312 小・中学校社会科の授業づくり ※	小中特(小中)	1	20	
		306 小学校国語の授業づくり	小中特(小)	1	30	313 外国語の授業づくり(小・中)	小中特(小中)	1	25	
		307 中学校国語の授業づくり	中特(中)	1	20	314 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善	小中高特	1	90	
		308 高校国語の授業改善	高特(高)	1	10	315 財政と税制をICTを使って対話的に学ぶ授業づくり ※	小中高特	1	20	
		309 小学校算数の授業づくり	小特(小)	1	30	316 食育プログラム ※	小中高特	1	10	
		310 中学校数学の授業づくり	中特(中)	1	30					
	生徒指導・教育相談	317 ネットトラブルの現状と対応	小中高特	1	20	319 発達障害のある子供の保護者との教育相談	幼こ小中高特	1	32	
		318 教育相談の校内体制づくり	小中	1	30					
	情報教育	303 高校・特別支援学校のICTを活用した学習実践《指定》※	高特	1	39(各校1名)	328 小・中学校のオンライン学習実践	小中事	1	30	
		320 こんなに使える表計算ソフト(関数編)	幼こ小中高特事	1	40	329 特別支援教育におけるタブレット端末活用(iPad編)	幼こ小中高特事	1	32	
		321 プレゼンソフトを用いた授業教材作成	幼こ小中高特	1	40	330 特別支援教育におけるタブレット端末活用(Windows編)	幼こ小中高特事	1	15	
		322 はじめてさわるタブレット端末(iPad編)	幼こ小中高特事	1	20	331 さわってみようビジュアルプログラミング言語(スクラッチ編)	幼こ小中高特事	1	40	
		323 Microsoft365活用(基本編)【7月開催】※	小中高特事	1	30	332 小学校プログラミング教育の授業づくり(基礎編)	小特	1	25	
		324 Microsoft365活用(基本編)【8月開催】※	小中高特事	1	30	333 小学校プログラミング教育の授業づくり(教科編)	小特	1	25	
		325 はじめてのロイロノート(MetaMoJi)	小中高特事	1	40	334 中学校技術のプログラミング教育の授業づくり(教科編)	中特	1	20	
		326 ロイロノート(MetaMoJi)で授業づくり	小中高特事	1	40	335 高等学校プログラミング教育の授業づくり	中高特	1	30	
		327 Google Classroom活用 ※	小中高特事	1	30	336 主体的な情報モラルの育成に向けて ※	幼こ小中高特	1	40	
		337 特別支援教育障害種別－知的障害、発達障害、自閉症－	幼こ小中特	1	40	338 特別支援教育障害種別－肢体不自由、視覚障害、病弱、聴覚障害－ ※	幼こ小中特	1	40	
	学校経営	339 管理職マネジメント	小中管理職	1	30	341 災害時の対応訓練	小中高特事	1	20	
		340 子供の命を守る！「南海地震防災シミュレーション」	幼こ小中高特事		30					
	その他の教育課題	304 学校給食危機管理及び食育推進《指定》	幼こ小中高特+調理場	1	300(教職員は各校1～2)	343 地元の自然から学ぶ!さぬきの森フィールドワーク	幼こ小中高特	1	20	
		305 香川県学校保健《指定》	幼こ小中高特+学校医等	1	300(教職員は各校1～2)	344 香川の「ジオ教材」フィールドワークプログラム	小中高特	1	20	
		342 防災士になろう	幼こ小中高特事	1	20	345 理科実習教諭のための教材開発	理科実習教諭(公高)	1	20	
	連携研修	学習指導	401 資質・能力を育む教科の授業づくり	小中高特	1	70	403 教育効果を高めるためのICT活用法	小中高特	1	午前30、午後30
		特別支援教育	402 道徳科の授業づくり	小中高特	1	50				
404 授業における特別支援教育		小中高特	1	50						
学校経営	405 学校の危機管理研究Ⅰ－①	小中(教職歴4年以上)	1	120	406 学校の危機管理研究Ⅰ－②	小中(教職歴4年以上)	1	120		
その他	小・中学校教員長期研修	指導改善研修	公開講演	研修サポート事業	オンライン研修					

3 教育相談事業

- ◆ 教育上の諸問題について児童生徒及び保護者、学校関係者等からの相談に応じるとともに、学校等の相談活動を支援する。

相 談 活 動

< 相談窓口 >

● 電話相談

- | | | |
|-----------------|--------|---|
| ★ 子ども電話相談 | ■ 相談時間 | 9:00～21:00（通年） |
| | ■ 電 話 | 087-813-3119 |
| ★ 子育て電話相談 | ■ 相談時間 | 9:00～21:00（通年） |
| | ■ 電 話 | 087-813-2040 |
| ★ 24 時間いじめ電話相談 | ■ 相談時間 | 24 時間（通年） |
| | ■ 電 話 | 087-813-1620、0120-0-78310（24 時間子供 SOS タイヤル） |
| ★ 子どものネットトラブル相談 | ■ 相談時間 | 月～金曜日（祝日・年末年始を除く）9:00～17:00 |
| | ■ 電 話 | 087-813-3850 |

● 来所相談（要予約）

- 相談時間 月～金曜日 9:00～17:00
第 2・4 土曜日 13:00～17:00
（祝日・年末年始を除く）
- 受付 087-813-0945
- ※ 臨床心理士による相談も可

● メール相談

- E-mail kesoudan@kagawa-edu.jp

● FAX相談

- FAX 087-881-3272

支 援 活 動

< コンサルテーション >

教育相談、特別支援教育、生徒指導に関する専門的な助言・支援を行う。

☆ 来所・電話によるコンサルテーション

- ・子どもや保護者への関わり方
- ・学級集団の人間関係づくり
- ・特別支援教育の視点を生かした関わり方

☆ 学校等を訪問して行うコンサルテーション

- （研修サポート事業として）
- ・学校等が主催する研修会への講師派遣
- ・個別ケース会議への参加・支援

☆ 学校支援アドバイザーの派遣・活用（公立小・中学校対象）

- ・個別ケース会議への参加・支援
- ・スクールソーシャルワーカー等へのスーパービジョン
- ・スクールソーシャルワーカーの月例研修会の企画・運営

< 指導資料・参考資料 >

校内研修や若年教員への指導資料、学校の緊急対応時の参考資料として提供する。教育センターweb サイトにも掲載。

☆ オンライン研修

「教育相談のいろは」教育相談に関する基本的な事項を学べるとともに、6つの事例とその対応の考え方を紹介

「コラム de 教育相談」子どもや保護者との教育相談的な関わりについてのコラム集

「子どものための自殺予防」自殺の危機が高まった子どもに対する関わり方について紹介

「SOSの出し方に関する教育」自殺予防教育の概要に加え、実践上のポイントや留意点、校内体制づくりを紹介

「子どものSOSを受け止めるために」SOSを受け止める教育相談的かわりや安心感のある学級づくり等を紹介

「教職員のためのサポートブック」校内研修や若年教員への指導資料として提供

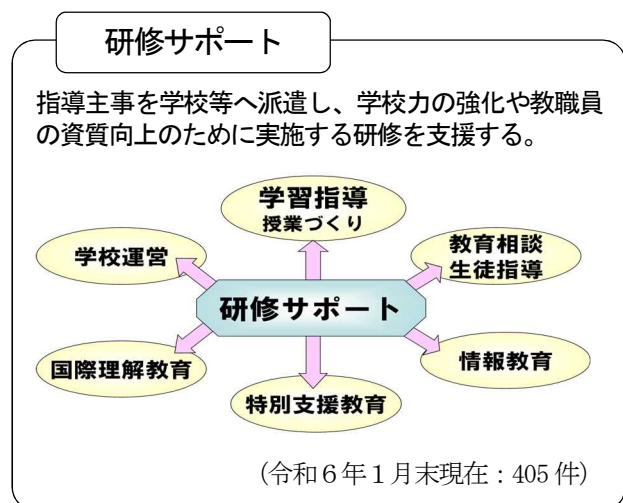
- 1 「保護者とのよりよい関係を築くために」
- 2 「だれもが安心して過ごせる学級をつくるために」
- 3 「ゆるやかな絆と信頼で結ばれた職場づくりのために」

☆ 「心と身体のチェックリスト」

- ・突然の災害や事故、事件に遭遇した子どもたちのサポートのためのチェックリスト
- ・教職員向けのチェックリスト実施の留意事項、家庭での関わり方や観察のポイント

4 カリキュラムセンター事業

- ◆ 教育センター職員や退職教職員の派遣、インターネットを活用した各種の情報提供等、様々な方法で学校の教育活動を支援する。



研究相談

学校における研究や研修、教育実践上の諸問題等について、教職員からの相談に応じる。

○主な相談内容

- ・教育課程
- ・学習指導
- ・教育相談
- ・情報教育
- ・図書資料
- ・教育課題

(令和6年1月末：261件)

教育情報提供

様々な教育資料を収集し、提供する。

【教育ライブラリー】

○収蔵資料（令和6年1月末現在）

教育図書（12,721冊）、研究紀要（17,016点）、教育雑誌（27種）、教育研究物、視聴覚資料（香川県視聴覚ライブラリー、香川県高等学校視聴覚ライブラリーを含む）、教育行政資料、各社の教科書

○閲覧・貸出等

- ・開室時間 平日 9:00～17:00
土 9:00～16:00
(土曜日は原則として13:00～14:00 閉室)
- ・貸出冊数 1回につき5冊まで
- ・貸出期間 15日間

【Webサイト】

○提供資料 授業実践レポート 等

学校教育力向上支援事業（さめき学びの支援隊）

退職教職員を小・中学校に派遣し、教職員の資質・能力の向上等に向けた支援を行う。

○主な支援内容

- ・校内研修の講師
- ・若年教員への指導と助言
- ・放課後や別室での学習指導

〔 令和6年1月末：支援隊登録者数 377人、派遣校数 104校、派遣時間総数 6,208時間 〕

施設開放事業

研修室を教職員の自主的な研究・研修の場として貸し出す。

- ・貸出時間 9:00～16:30（月～土）
- ・対象施設 一般研修室

(令和6年1月末：134団体、4,613人)

【インターネットによる学校支援】

教育センターWebサイトを通じての教育情報提供や、オンライン会議システム等を用いての研修・研究相談などを行う。

教育センター

【香川県教育センターWebサイト】

- 教育情報提供
- 教育センター研修受講申込
- 教育ライブラリー図書検索
- 教育センターアンケート
- オンライン研修サイト

【オンライン会議システム】

- オンライン研修
- 研究相談



各学校

